

6 次産業化商品

焼き明太子入りからし高菜、からし高菜漬



JA みい契約栽培農家さんの高菜を丁寧に炒め、保存料や化学調味料不使用の自然で優しい味わい。

やましお漬



やましお菜の一夜漬けで、減塩で保存料や化学調味料を一切使用していない自然食品。ピリッとした辛さがクセになります。10～3月の冬季限定販売。

ラディッシュのやさしい酢漬け



久留米市北野町で栽培されている「ラディッシュ」を酢漬けにしました。まろやかな味わいでおつまみにもピッタリ。

みいの光



地元産の米・大豆が原料で、甘めの味に仕上げました。塩分は約9%で減塩に仕上げ、無添加で体に優しい味噌。

令和3年4月1日、オンライン直売所をオープンしました。

H P : <https://ja-mii.net/>



JAみいのご紹介

JAみいは、平成3年4月1日に小都市農協・大刀洗町農協・北野町農協が合併して、設立した農業協同組合です。

管内は福岡県の中央部、筑後北部農業地域の西部に位置し、筑後川流域に展開する平坦地で、小都市、大刀洗町、久留米市の一部(旧北野町)の2市1町からなり、経済地帯は平地農村に区分されます。

総面積は88.82km²、人口92千人の田園都市です。

当組合では、“**協同という「絆」のもと、人と人との結びつきを深め、豊かな社会づくりに貢献するとともに、魅力ある農業の実践と地域密着活動を展開します**”を経営理念として掲げ、事業展開しています。

この度、当組合はおかげさまで30周年を迎えました。これからも「**FOR YOU WITH MII 自然と夢とやすらぎを次代へ**」のキャッチフレーズのもと、あなたのためにあなたとともに歩み続け、豊かな自然と未来への夢、幸せに満ちたやすらぎを、次代へつなげてまいります。

みい農業協同組合 本店

住 所：福岡県小都市大板井 267-1

T E L : 0942-72-2141

F A X : 0942-73-1426

H P : <https://www.ja-mii.com/>



FOR YOU WITH MII

自然と夢とやすらぎを 次代へ



みい農業協同組合



ご挨拶

みい農業協同組合が合併 30 周年を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

平素より当組合の事業運営につきましては、格別なご理解とご支援、ご協力を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。

当組合が、30 年という節目の年を迎えるにあたり、ここまで育てていただきました組合員の皆様をはじめ、地域の皆様、行政関係者・関係団体の皆様、また、この礎を築いていただきました農業協同組合の先輩各位のご努力とご尽力に深く感謝申し上げます。

これからも地域農業の発展や豊かな社会づくりに積極的に取り組み、「地域に必要とされるJA」を目指してまいります。今後とも、なお一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



代表理事組合長 平田 浩則

Supports the



INTERNATIONAL YEAR OF
FRUITS AND VEGETABLES
2021

「国際果実野菜年 2021」のロゴマーク



国際果実野菜年とは？

2019 年の国連総会で 2021 年を「**国際果実野菜年 (International Year of Fruits and Vegetables : IYFV2021)**」とすることが採択されました。

国際果実野菜年は、「果実と野菜の摂取による栄養と健康上の利点などに対して、世界的な認識を高めること」を目的としています。

国連は、持続可能な開発目標 (SDGs) の中で 2030 年までに飢餓人口をゼロにする目標を掲げていますが、2019 年の飢餓人口は 6 億 9000 万人に達しています。

一方、1975 年以降、世界の肥満人口は急増しており、肥満は先進国及び発展途上国を問わず、生活習慣病の主要な危険因子となっています。

果実や野菜は食物繊維、ビタミン、ミネラルなどを多く含み、生活習慣病を予防するために重要な役割を果たしていますが、先進国でも成人 1 人当たりの平均摂取量は必要量に達していない状況です。

この国際果実野菜年という貴重な機会に、果実や野菜を毎日の食生活に取り入れることの重要性などを一緒に考えてみませんか。

JAみいは「国際果実野菜年 2021」の
オフィシャルサポーター認定団体です。

管内で栽培収穫される元気な野菜達

JAみいは、多量・多品目の豊富な野菜産地！

あなたは、下記の野菜名わかりますか？
答えは、JAみいのHPをご覧ください。
(HPのURLは、JAみいのご紹介ページにあります)

①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



みい管内では、上記以外にも年間約80種類の野菜が栽培収穫されている西日本最大の野菜多品目産地です。

